



寒さがまた一段と増す季節となりました。園内は子どもたちの元気な笑い声に溢れ、不思議と寒さを忘れてしまいます。冬の遊びや楽しみを見つけながら、今月も元気に過ごしたいと思います。

### ○だいたい組

- ・着替えや片付けなど、身の回りのことを自ら進んで行えるようにしていく。
- ・友だち同士の関わりの中で、思いを伝え合うことを楽しむ。

### ○みどり組

- ・身の回りのことを自分でいながら、健康や安全の習慣を身に付ける。
- ・友だちと意見を出し合ったり、イメージを共有しながら、遊びを進める楽しさを味わう。

### ○あお組

- ・就学への期待や不安を受け止めながら、自信を持って生活できるようにする。
- ・お互いを認め合い、協同で遊びや活動を進める楽しさを味わう。



のねらい

## 新年遊びの様子



### 3歳児クラス だいたい組 『おべんとう』

2月23日に、お弁当デーに合わせて食育活動で『おにぎり作り』を行いました。おにぎりの具材を2種類決めるために相談をしてみると、おたのしみ会で馴染みのある“鮭”が大人気！「梅干しも！」の意見も出ましたが、苦手な子もいたためみんなが好きな“ふりかけ（のりたま）”に決まりました。

当日、エプロンと三角巾を身に付けて張り切る子どもたち。おにぎりチケットを持ってお米屋さんでごはんを貰うと、ラップの上からギュッギュッと優しくおにぎりを握っていました。できあがったおにぎりをお弁当箱に詰めたら完成です。園長先生や保育士の分のおにぎりも「作りたい！」と握ってくれたため、保育士も一緒にみんなで食べました。おにぎりもお弁当もモリモリ食べ、幸せそうな笑顔で溢れていた橙組です。また、自分で作ったおにぎりを保育士が食べるまでソワソワしながら様子を伺い、「おいしい！」の言葉にニヤッと満足気な表情も見られました。



### 4歳児クラス みどり組 『できることが増えたよ！』

食事の時間が大好きで、「今日のご飯なに？」と楽しみにしている緑組の子どもたちの最近の食事の様子を紹介します。4月から自分で食事を配膳することを引き続き行っていますが、食器の並べ方や食器への手の添え方を伝えていきながら食事をするが増えました。最初は表を見ながら、「右ってどっちだっけ？」「こっちがお味噌汁だね！」と食器の並べ方を知り、今では表を見なくても正しく食器を並べられるようになってきました。自分のことだけでなく友だち同士でも「反対じゃない？」と気付いたことを教えながら進めていく様子も見られます。『箸を持つ手と反対の手はどうしたらいいんだろう？』と質問すると「こうする！」と手を添えることもバッチリです。又、椅子の座り方は『椅子を真っすぐにする』『お腹の前にグーを一個作ると苦しくなくて座りやすい』ということも子どもたちと実践してみています。食事のマナーを少しずつ身に付けながら、友だちと会話を楽しみ大好きな食事の時間を過ごしています。

是非ご家庭でも食器の並べ方や椅子の座り方を子どもたちに聞きながらやってみてください。



### 5歳児クラス あお組 『編み物』

青組の子どもたちは、「編み物」に夢中になっています。一人の子が「編み物やりたい！」という一言から、2人、3人とどんどん増えいきました。保育士が子どもに編み方を伝えるのではなく、子ども同士で、教えあうようになり、分からない縫い方やどこまで編んだか忘れてしまうと、友だちに「これどうするの？」と聞き、「これはこうするんだよ！」と優しく伝えていました。気づくと8人～9人が、テーブルを囲んで編み物遊びを楽しんでいたり、編み物をしている子どもの声に耳を傾けてみると、「ママにプレゼントしたい！」「私は長く長く作ってパパにプレゼントする！」と素敵な会話が聞こえてきます。一つのことに時間をかけて作り上げる楽しさに夢中になっている子ども達です。これからも卒園に向けて子ども達が、様々な物を協力して作っていく姿を大切にしていきたいと思います。

